

全世帯に防災リーフレット

中五島高生が作成し贈呈 新上五島



防災リーフレットを町に寄贈した生徒ら
＝新上五島町役場

意識高め 自力でできることを

災害への備えに役立ててもらおうと、新上五島町宿ノ浦郷の県立中五島高(川原智司校長)の生徒たちが、「防災チェックリスト」(A4判、カラー2枚)を作成した。リーフレットの寄贈を受けた町は、取り組みを紹介する広報誌5月号と一緒に、町内の各世帯に配布する予定。

同校では2年生15人が授

業で、よりよい町づくりを考える「パブリックワーク」に取り組んだ。そのうちの防災班3人が災害時の動きや避難所で必要なものなどを、防災イベント開催やアンケートを重ねて研究し、チェックリストを作成。表面に備蓄品リスト、裏面には備品のチェックスケジュールや避難場所、連絡先の記入欄も加えた。

12日、作成した生徒らが町役場で石田信明町長に手渡した。石田町長は「きめ細かい配慮をしている。とても役に立つ」と感謝した。防災班の谷川寧々さん(17)は「普段から防災の意識を高め、自力でできることを考えてもらいたい。ぜひリーフレットを活用して」と呼びかけた。

(平田有子)